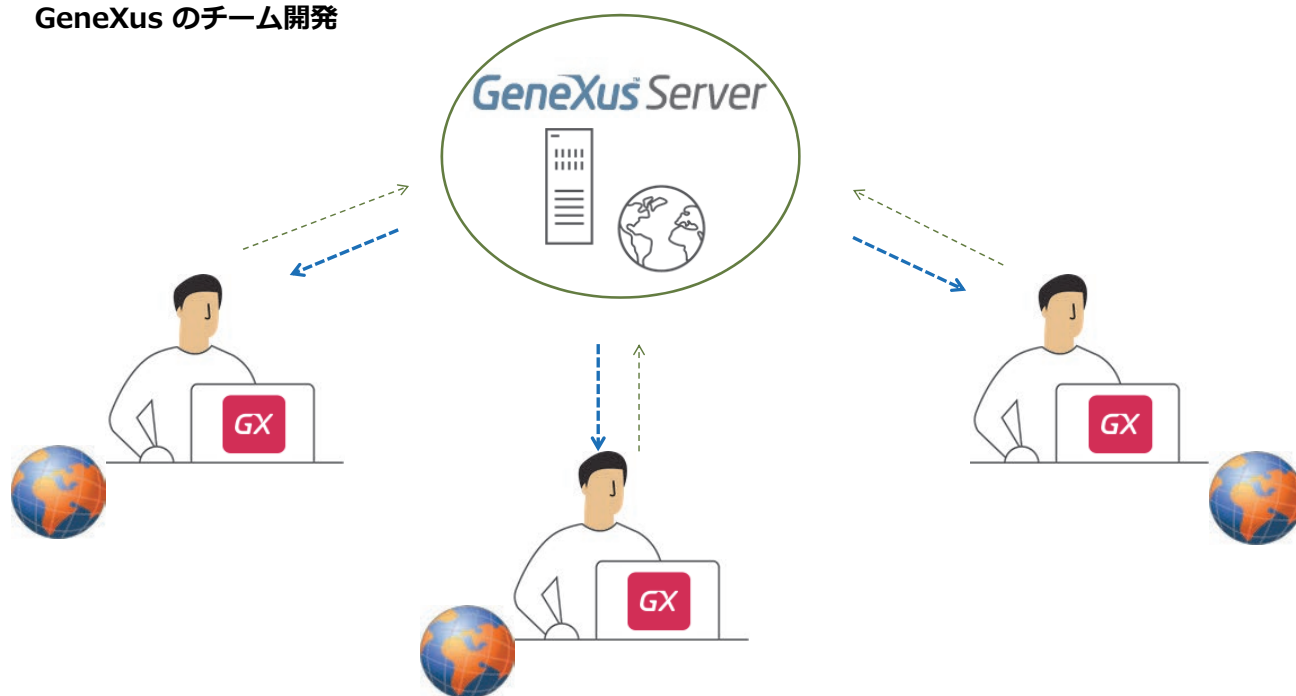


GeneXus Server

概要

GeneXus™

GeneXus のチーム開発

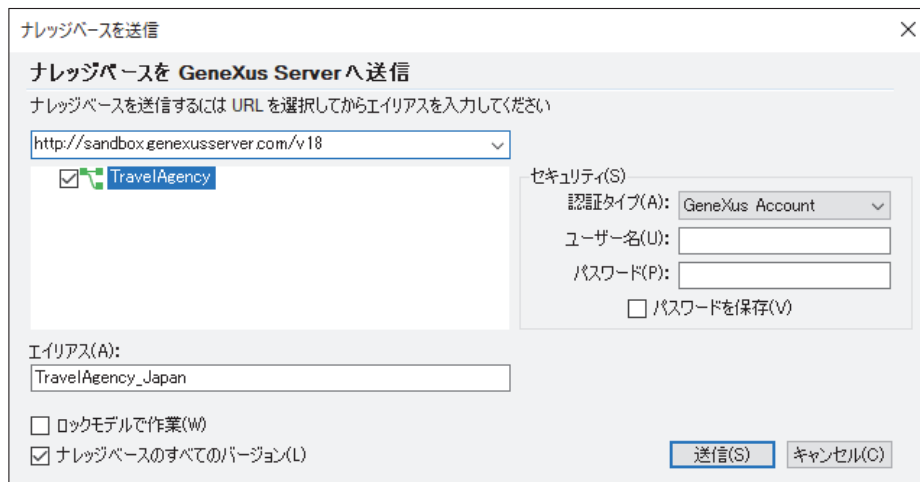
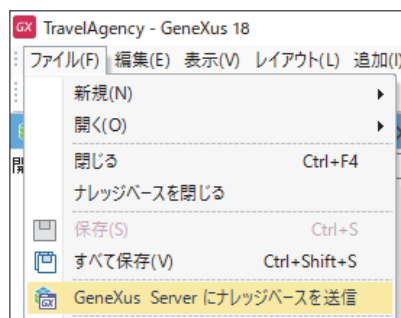


GeneXus でアプリケーションの開発を進めるうえで、重要な要素となる GeneXus Server について本コースでは、概要の説明を行います。

GeneXus を利用したチーム開発が必要となった場合、GeneXus Server の利用を推奨しています。
このツールには、チーム開発を容易にする機能が多数搭載されています。

ナレッジベースの定義を、GeneXus Server に集約するため、開発チームのメンバーは、GeneXus Server にネットワークを介してアクセスできる場合、異なる拠点での開発を実施できます。
また、権限管理により、開発者に制限をかけ、不要な影響を与えることなく開発を進めることができます。

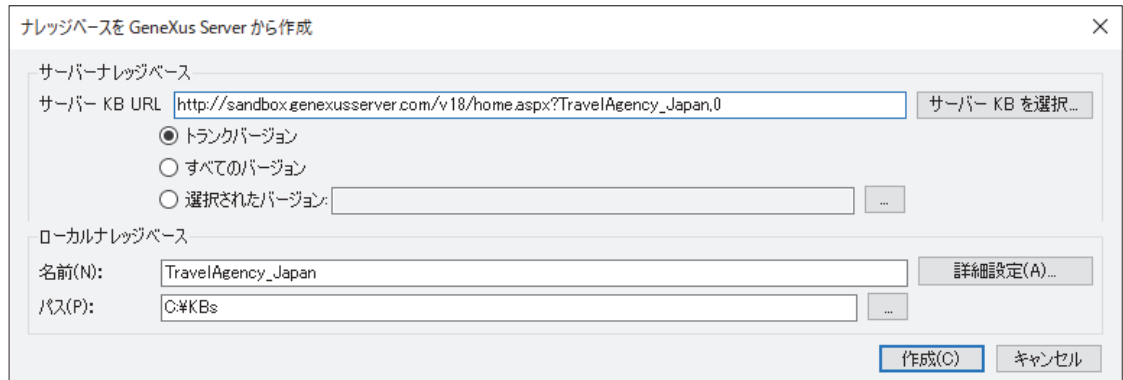
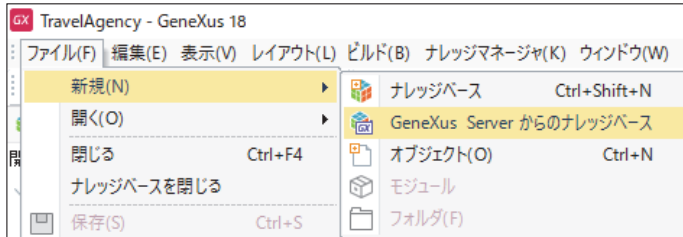
ナレッジベースの送信



GeneXus Server で統合されたナレッジベースを利用し、チーム開発を開始するためには、GeneXus Server へナレッジベースを送信する必要があります。
メニューバーで [ファイル] → [GeneXus Server にナレッジベースを送信] オプションを選択することで、「ナレッジベースを送信」ダイアログが表示されます。

このダイアログで、送信先となる GeneXus Server の URL、GeneXus Server 上で表示するナレッジベースの名前（エイリアス）を指定します。
セキュリティグループで、認証アカウントを入力し、「送信」ボタンをクリックすることで、チーム開発を開始するためのナレッジベースの送信および GeneXus Server 上での公開が完了します。

GeneXus Server から新しいナレッジベースを作成



GeneXus Server に公開されたナレッジベースと同期するように、チーム開発に参加するためには、ナレッジベースの作成方法が異なります。

メニューバーで [ファイル] → [新規] → [GeneXus Server からのナレッジベース] オプションを選択することで、「ナレッジベースを GeneXus Server から作成」ダイアログが表示されます。

「サーバー KB を選択」ボタンをクリックし、対象の GeneXus Server と、ナレッジベースを選択します。

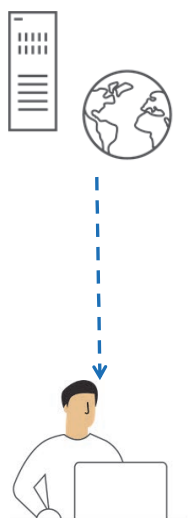
ローカルナレッジベースグループで、ローカルに作成するナレッジベースの名前や、保存先のパスを選択し、「作成」ボタンをクリックします。

この結果、GeneXus Server 上に公開されているナレッジベースに含まれるすべてのオブジェクト定義が取得され、ローカルにナレッジベースが作成されます。

そのため、ナレッジベースが作成された時点で、一定のオブジェクトが含まれています。

また、このナレッジベースは、GeneXus Server との同期が可能な状態です。

更新: 変更内容をローカルで受信する



チーム開発

更新

履歴

アクティビティ

バージョン

継続的インテグレーション

更新元

GeneXus Server: <http://sandbox.genexusserver.com/v18>
ナレッジベース: TravelAgency_Japan
バージョン: TravelAgency_Japan
最後の全体更新: 2024/12/09 17:40:43

対象

オブジェクト: すべて

変更...

リビジョン: 最新

変更...

☐ 更新 (U)

更新の保留

無視されたオブジェクト

結果

	名前	タイプ	デスクリプション	変更日	状態	アクション
保留中の変更は見つかりませんでした						

更新

他の開発者が、GeneXus Server 上のナレッジベースへ同期したコミット内容をローカルのナレッジベースに対し、同期するためには、チーム開発ウィンドウで、[更新] エレメントを利用します。

このエレメントを開くと、自動的に GeneXus Server へ接続し、前回の更新以降に発生したコミットに基づく変更されたオブジェクトの一覧が表示されます。更新を行いたいオブジェクトを選択し、「更新」ボタンをクリックします。

GeneXus[™]